

しようなんメール



医療法人 沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院

発行/湘南鎌倉総合病院 〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370-1

理念

「生命を安心して預けられる病院」
「健康と生活を守る病院」

Contents

2P〈職員紹介〉

肝胆膵外科 部長 河野 至明

4P〈お産センターより〉

赤ちゃん集会

～ ベビー同窓会に寄せて ～

6P〈感染予防対策チームより〉

感染症の想定訓練が行われました

7P〈トピックス〉

・第2回 お産センター主催プライマルヘルス学会
開催のお知らせ

・患者さんの声

8P〈病院案内〉

湘南鎌倉総合病院広報誌

Vol. 77

2013年
8月号



医師紹介

Doctor introduction

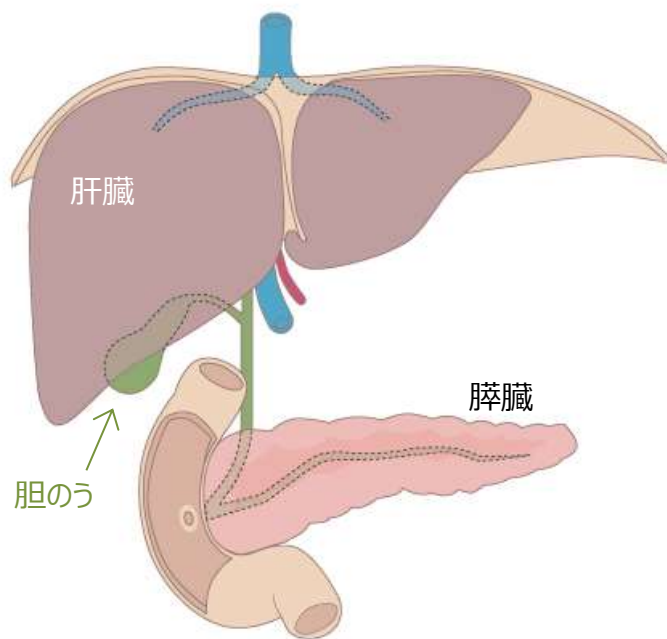


肝胆膵外科 部長

河野 至明

Kawano

Noriaki



Copyright SCICUS K.K. All rights Reserved. @2003

自己紹介

皆さん、こんにちは。今年4月に赴任してきました河野至明です。出身は九州です。生まれは宮崎県日南市で、小学生までを過ごし、中学からは、隣の鹿児島市で過ごし、1983年に鹿児島大学医学部を卒業しました。

中学3年生のときに胃がんで亡くなった父の、「がんの外科医になってほしいなあ」という遺言めいた言葉に従い、その道を歩むことになりました。

当時は、現在のような研修医制度もなく、休みを利用しては、全国で数少ない研修病院を尋ね歩き、その中で希望する病院を見つけ、試験を受け、研修医生活がはじまりました。その後、がんの専門研修を受け、途中、一般病院での勤務を経ながら、現在に到っています。

【経歴】

- 1983年 三井記念病院 外科レジデント
- 1988年 国立がんセンター中央病院
外科レジデント
- 1992年 国立がんセンター東病院
上腹部（胃・肝胆膵）外科医員
- 1997年 新東京病院 外科部長・診療部長
- 2001年 群馬県立がんセンター
消化器外科部長・医療局長
- 2009年 済生会栗橋病院 外科 手術部長
- 2013年 湘南鎌倉総合病院
肝胆膵外科 部長

【資格】

- 日本外科学会 専門医・指導医
- 日本消化器外科学会 専門医・指導医
- 日本肝胆膵外科学会 高度技能指導医

肝胆膵外科について

肝臓：胆管（胆嚢を含む）・膵臓といった臓器の治療では、最近のCTやMRIといった画像診断装置のめざましい発達により、正確な診断ができるようになりました。

また、手術に使用する機器も増え、実際に手術中に切除する領域を決めるのにガイド役となる超音波装置や、切った肝臓の断面からの出血を制御する凝固装置等を駆使し、以前よりは安全な手術が行えるようになってきました。

さらに、この領域のがんは、他の臓器に比べ、依然として治療成績がよくないのも事実ではありますが、有効な薬の治療も開発され、徐々に改善されてきています。

専門性の高い領域ですので、セカンドオピニオンを含め、納得のいく説明を受けていただき、治療法を選択していただいております。また、それなりに負担のかかる治療となることが多いので、ご家族にも支援していただき、ご本人を中心とした医療を心がけています。



趣味

最近の趣味は、マラソン、サイクリング、野菜作りです。マラソンは、当地の湘南国際マラソンにも参加しています。今年も、徐々に準備をはじめるところです。サイクリングは、どちらかというとのんびり走るのが好きで、NHKの「こころ旅」風に、電車ででかけたりしています。野菜作りは、ここ10年ほどやっていて、これもNHKの「野菜の時間」などを参考に、いろんな野菜を作りました。食べるのも楽しみですが、成長する過程が面白く、とくに思いもかけない花を咲かせるのには、驚かせられます。当地では、まだ、畑を借りることができず、当面はベランダ菜園といったところです。



スナップエンドウの花



ブルーベリーの花



外科 受付時間	月	火	水	木	金	土
午前（7：30～12：00）	○	○	○	○	○	○
午後（12：30～15：00）	○	○	○	○	○	×
夕方（16：45～19：00）	○	○	○	○	○	○

※河野医師の外来は 〇 の日となります。変更が出ることもございますので、受診を希望される際は恐れ入りますが、ご来院前にご確認くださいませよう、お願いいたします。



公開医学講座

赤ちゃん集会

～ ベビー同窓会 ～

2013年6月30日 日曜日



第44回「赤ちゃん集会」にご参加いただいた皆様

～ベビー同窓会に寄せて～

図書館で読み聞かせのボランティアをされている方が声をかけてくださいました。

見覚えがありました。私共の病院で出産をしてくださった、幸さんでした。以前、幸さんのお宅にはお伺いしたことがあり、ふと、あの時のことを思い出して「お会いしたい」と思うことがありましたから、本当に驚きました。お話によれば、お子様は高校生になられたとのこと。月日の流れの早さに驚くとともに、あのころの話に花が咲きました。

旧病院はと言えば、6人部屋で隣のベットとはカーテンで仕切られており、隣の赤ちゃんの泣き声を自分の子と間違えることも。お母さんがおむつを替えるのも、なんでも手に取るように行動がわかりましたから、仲良くなれた利点はありました。そんな中で、5日間の入院生活を過ごしている間に、明るい性格の彼女は同じ部屋の方と友達づくりをされ、退院後も交友を持ち、時々お会いして楽しまれているとのことでした。その集まりがあるから是非来ていただけませんか、との嬉しいお誘いでした。もちろん喜んでお伺いすることにしました。

今でもはっきり覚えています。

快晴で太陽がジワジワと照りつける初夏の昼下がり、坂道を汗を拭きながらお伺いしたことを……。

そこには、5組の親子が楽しそうに会食をして、近況を語り合う姿がありました。

その後、時々このグループの方とお会いしていましたが、お子様も成長され、少しずつ足が遠のくようになりました。

私は「同じ病院で命をかけて出産を経験し、感動を分かちあった方とこのままさようならでいいのか」

「このご縁を大切にしなければならぬ」と言う思いで、ベビー同窓会を開催することを決めました。

幸さんのご招待がなければ、この会は開催していなかったと思います。

1999年にマーケティング課の協力をいただき、第1回を開催することができました。初回は鎌倉芸術館で開催し、多くの方にお集まりいただいて、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。参加された皆様も再開をととても喜んでくださり、また私達もお産の時の感動を分かち合う姿を見て「この灯を消してはいけない!」と思い、その後4か月おきに開催することを計画し、横浜の方には本郷台のあーすプラザ、鎌倉生涯学習センター、さらに藤沢市で……と皆様が参加して頂きやすいように工夫を重ね、それぞれの地域に向向って開催してきました。

新病院に移転してからは「懐かしい病院に来ていただけたら」と考えて、産科外来で開催しています。

お知らせは、公開医学講座の案内で「赤ちゃん集会」とアナウンスしていますが、今日は何人の方が見えてくれるかハラハラしながら待つこともありました。飲み物を沢山準備して余ってしまったこともありました。

出席して下さる方が0人でも「継続していればきっと皆さんが心のよりどころにしていだける時が来る」。そんな思いで続けてきました。「今度はいつですか」と楽しみにしていって下さる方が背中を押してくれました。

最近では、毎回40組以上の方が出席して下さり、会場が狭くなってきました。今回で44回を迎えることができ感無量です。特に、マーケティング課の高橋さんの2人のお子様は皆勤賞で、昨年のクリスマス会には高校受検でいらしていただけませんでした。率先して受付を手伝って下さり成長が楽しみです。

このお子様のように、いつの日かこの会を、この病院で生を受けた子供さんやお母さんたちが作りあげて下さることが夢です。

ご参加して下さった方々、ご協力して下さった方々に心から感謝いたします。



地域に根差した子育て支援としての ベビー同窓会

私たちは、ベビー同窓会が湘南鎌倉総合病院お産センターを“心のふるさと”のように思い、子育てで悩み、つらい時にいつでも戻って来れる場であってほしいと考えています。

「この子は、大田さんに取り上げてもらったんですよ。こんなに大きくなりました！！」と笑顔で声をかけていただき、楽しそうに育児をしている母子に会えることは、助産師としてこの上ない喜びとともに、励みになります。

核家族化に伴い、周囲から育児の支援を受けられず、育児の孤独化から育児不安、育児ノイローゼなど問題は深刻化しています。私たち助産師は、子育てで困ったとき、辛いときにいつでも手を差し伸べ支援できる存在であり続けたいと思っています。

6階お産センター 助産師 主任 大田 康江



ジブリのとなりのトトロの名曲「となりのトトロ」「さんぽ」を、ギターの生演奏で合唱しました。

終わりに……

ベビー同窓会のこれから

ベビー同窓会は継続することに意義があるということで、ここまで行なわれてきた会です。

ここで生まれてくれた、赤ちゃんの成長、家族の顔を拝見させていただくと、私たちも励みになり、ここのお産を続けていける原動力になっています。今後もみなさんの意見を取り入れながら、同窓会を続けていきたいと思っています。

次の開催は9月29日(日曜日)赤ちゃん集会、12月23日(月曜日・天皇誕生日)クリスマス会の予定です。お待ちしております。

6階お産センター 助産師長 松本 智恵



ベビーヨガの風景
赤ちゃんもお母さんもご家族と一緒に

ベビー同窓会に寄せて

「始めた頃は、参加者が少なくって」というのは嘘！というくらい、毎回参加が増えていくように感じます。

私も、開催を楽しみにしていました。本当は毎月でもやってほしいくらいです。久しぶりの再会も、初めて会う方もここで出産を頑張った者同士。お歌やヨガをしてみんなで楽しいひとときを過ごせました。

そして、いつも長谷川師長さんが、涙を溜めて、元気で生まれてくるのは当たり前ではないこと、命の尊さを話してくださいます。

産声が聞けた瞬間のホッとした気持ちを振り返り、今こうして元気に同窓会に参加できることに感謝です。

また9月の開催を楽しみにしています。

6階お産センター 助産師08 市田 恵



今後の赤ちゃん集会 予定 ～ベビー同窓会～

9月29日 (日曜日)

12月23日 (月曜日) 祭日
「クリスマス会」

ご家族様でどうぞ参加ください。お待ちしております。

時間や場所などは、開催月の「公開医学講座」のチラシにてご確認ください。
※「公開医学講座」のチラシはホームページにも掲載されます。



湘南鎌倉総合病院 感染予防対策委員会主催 新型インフルエンザの想定訓練が実施されました！

現在、2009年におこった新型インフルエンザ（A型：H1N1Pdm2009）のような新型インフルエンザの発生・流行（※パンデミック）が近い将来に予想されています。

そこで、湘南鎌倉総合病院では、パンデミック発生時に混乱を生じないように、あらかじめ色々なレベルの感染性・病原性を想定して訓練を計画し、今回は発生時の大まかな流れや、保健所などの連携を把握することを目的として訓練を行いました。

今回対象とした感染症は、新型インフルエンザ（感染性が高く、致死率も高いものを想定）。また、現実にはパンデミックが起こってしまった時点で、当院だけの対策ではなく、地域全体を包括する対策が必須であるため、訓練には湘南藤沢徳洲会病院や、大和徳洲会病院、湘南鎌倉人工関節センター、葉山ハートセンターなどの関連の医療機関にも参加していただきました。



※パンデミック (pandemic) とは

感染症が、ヒトからヒトへの感染を起こし、複数の国や地域に亘って広く流行して、多くの患者が発生している状態。1～6まで“フェーズ”という段階で区切られている。

- フェーズ1：動物間感染のみでヒトへの感染は起こしていない状態
- フェーズ2：動物間での感染を起こしているものが、ヒトへ感染を引き起こし、脅威の可能性が考えられる状態。
- フェーズ3：人への感染が小集団内で収まっている状態。
- フェーズ4：市中レベルでの感染を引き起こすほどのヒトからヒトへの感染が確認された状態。
- フェーズ5：少なくとも2つの国でヒトからヒトへの感染拡大がある、差し迫った状態。
- フェーズ6：フェーズ5の基準に加え、一つの国で市中レベルの感染が続いている状態。
世界的なパンデミックが進行中であることを示すもの。



対応する職員は、防護具（キャップ・ゴーグル・N95マスク〈微粒子用〉・手袋・長袖エプロン・シューズカバー）を着用しています。

今回の訓練の設定

海外で感染が確認された鳥インフルエンザ。多数の感染者が報告され、ヒトからヒトへの継続的な感染も確認された。時間とともに徐々に感染は拡大。死亡者も多数を数え、死亡率70%と高い確率を示していた。

WHOでは、継続的なヒトからヒトへの感染があり、感染性も高い為急速に世界に拡散する恐れがあると判断。「パンデミック“フェーズ6”」を宣言。

これを受け、日本では政府が「非常事態宣言」を発令。

国内発生を防ぐために検疫などを開始。帰国者の中からは発熱、咳を訴える者が多数おり、死亡者も確認され、神奈川県内でも感染者が複数発生した。



訓練上の設定説明①があり、それらを踏まえて当院で新型インフルエンザ対策本部を立ち上げる判断が院長から下されました②。

その後、薬や食料・个人防护具や薬剤の備蓄などの報告が各部署から上がり、院内での状況把握を行いました。患者来院の連絡を受ける対応の場面から、さらに連絡ののちに患者が来院し、診察③・搬送④が行われ、検体の受け渡しまで一連の流れが行われました。

訓練ののちに反省会が行われ、実際訓練を行って感じた、プラス・マイナス両面からみた意見の活発なやり取りがありました。対応や連絡上の課題も挙げられ、次回へつなげる訓練となりました。



第2回 お産センター主催プライマルヘルス学会 開催のお知らせ

湘南鎌倉総合病院
お産センター主催

日時：2013年8月29日（木）
開演：午前10時30分（10時から受付開始）
会場：鎌倉芸術館 大ホール
主催：湘南鎌倉総合病院 お産センター

参加費：5,000円（事前申し込み）
6,000円（当日受付）
2,000円（学生）

お問い合わせ

医療法人 沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院 お産センター：ホームページ
メールアドレス：gyne@shonankamakura.or.jp

第2回お産センター主催プライマルヘルス学会
<http://www.oxytocinfactor.biz/>

参加申し込みは
こちらから

メールフォームでのお申し込みができない方のみ
FAX（0467-45-5068）でのお申し込みが可能です。
※FAXをご利用の場合は必要事項
（氏名・所属・住所・電話番号・懇親会の参加の有無）を明記の上
お申し込みください。

アクセス：鎌倉芸術館

大船駅から徒歩約10分
横浜駅から東海道線で約15分
東京駅から東海道線で約40分
（他、横須賀線・京浜東北線もあります）
駐車場（有料）はございますが、なるべく公共交通機関をご利用ください。

午前の部：10：45～12：45

テーマ「母性を導くオキシトシンホルモン」
Dr. Kerstin Uvnäs-Moberg

午後の部：13：45～19：00 一般開放（入場無料）

テーマ「愛する心をはぐくむオキシトシンホルモン」

1.動物行動学の視点から

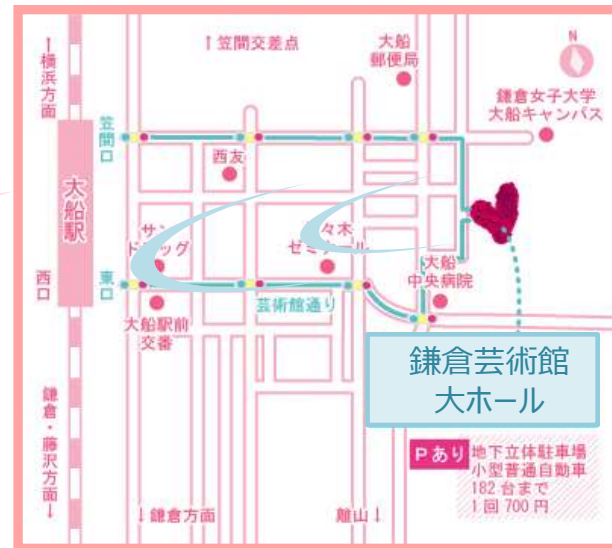
麻布大学 動物応用科学科教授 菊水健史

2.お産の現場から

湘南鎌倉総合病院副院長 井上裕美
助産師 主任 大田康江

3.出産と人類の未来

Dr. Michel Odent



患者さんの声

1階エスカレーター正面にご意見の投書箱があります。
今回、寄せられたご意見をご紹介します。また投書箱後
ろの掲示板にて改善や投書の回答をさせていただいております。
ご興味のある方は、掲示板をご覧ください。

ご意見

「いくつか科の（診療科）を受診した場合、終わっ
たものから会計を先に出してもいいの？」

（匿名）

お会計には、その日の診療がすべて終わってから、お出しただ
くようお願いします。

診療が終わらないうちに会計に出されますと、お待ちいただい
ている診療科の診察に支障が出る場合がございます。

回答

（向上委員会）



医療法人 湘南鎌倉総合病院
沖縄徳洲会



〒247-8533
神奈川県鎌倉市岡本1370-1
Tel : 0467-46-1717(代表)
Fax : 0467-45-0190
URL : <http://www.shonankamakura.or.jp>

ご来院される方にシャトルバスの運行も行っております。詳しくは院内で配布のシャトルバス時刻表が、ホームページをご覧ください。

また、「しょうなんメール」のバックナンバーもホームページでご覧いただけます。

湘南鎌倉総合病院

検索

クリック!

公共交通機関でお越しの方へ

下記は運賃がかかります。ご了承ください。

大船駅より来院される方

●大船駅西口（大船観音側）

- 1番乗場 神・船32 渡内経由
「藤沢駅北口」行
公会堂前下車 神・船101・102 公会堂前経由
「城廻中村」行

- 2番乗場 神・船34 「南岡本」行

南岡本下車

●大船駅東口交通広場ターミナル
（湘南モノレール駅下バスターミナル）

- 2番乗場 江・藤沢[弥]大船
南岡本下車 武田薬品前～弥勒寺経由
「藤沢駅」行
江・南岡本経由 「四季の杜」行

藤沢駅より来院される方

●藤沢駅北口（さいか屋・ビックカメラ側）

- 4番乗場 神・船32 柄沢橋・渡内経由
「大船駅西口」行
公会堂前下車

- 9番乗場 江・藤沢[弥]大船
南岡本下車 弥勒寺～武田薬品前経由
「大船駅」行

●藤沢駅南口（小田急デパート側）

- 8番乗場 江・5301 アズビル前～
武田薬品前経由
湘南鎌倉総合病院下車 「湘南鎌倉総合病院」行



駐車場利用 について

湘南鎌倉総合病院駐車場

	地上	地下
営業時間	0:00～24:00	7:00～21:00
台数	28台	231台
	患者	一般・面会
料金体系	最初2時間 200円 以降1時間 100円	1時間 200円

※患者さんは診察券が無いと一般料金となります

コーナン鎌倉モール
1時間 200円 当日最大1000円 お買い上げで180分無料